

## 対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

### クヒーストニ・マスチヨ行政郡ランガル地区サムジョン村第9中等学校建設計画 供与式報告

平成26年4月18日、「クヒーストニ・マスチヨ行政郡ランガル地区サムジョン村第9中等学校建設計画」の完了を記念する式典が当地にて開かれ、小松書記官が出席しました。クヒーストニ・マスチヨ行政郡は首都から5時間離れたソグド州ザラフシャン渓谷にあります。本支援により新しい学校校舎が建設されたサムジョン村第9中等学校は、さらに車で3時間ほど奥の場所にあります。

クヒーストニ・マスチヨは資源も少なく遠隔地であることから、政府の意向により1956年以降、多くの住民が他行政郡へ移住しました。しかし、その後多くの住民が帰還したことから、1996年に行政郡が再発足し、現在は約23,000の人々が暮らしています。ザラフシャン渓谷の奥部に位置し、長期間手付かずの時期があったため、他行政郡と比べ、学校、医療、インフラなどの公共事業が大幅に遅れています。

本計画を通じて、新しい学校校舎がサムジョン村に建設され、第9中等学校の教育環境が向上し、近隣の村々の子供達を受け入れられるようになりました。これにより、生徒達の大学進学・職業訓練校等の高等教育への機会も増えることが期待されます。



歓迎の挨拶で出迎えてくれた生徒達。



建設された新校舎。



新しい教室で授業を受ける生徒達。本計画実施に伴い、机・椅子・黒板は行政郡により一新されました。



供与式には、行政郡関係者、多数の生徒、保護者、学校関係者が参式しました。